

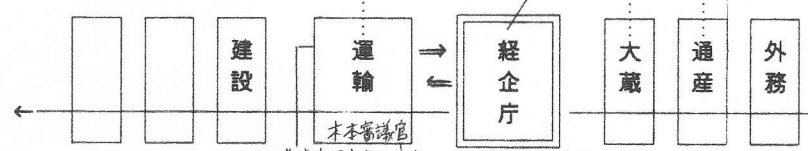
国際資本導入による港湾改革のためのF/S推進体制

「大交流時代」の港湾政策の実践

「輸入・対日投資円滑化法(FAZ)」の改革と調整

4/18
田中長官からの協力要請

平成8年4月5日



経済企画庁メリット:

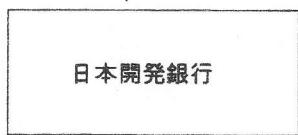
- ・対日投資・市場開放(OTO)・規制緩和 等における横断・調整力の強化 (田中秀征長官の改革方針を含む。)
- ・経企庁「構造改革のための経済社会計画」(閣議決定済)内の、「物流高コストの是正・活性化」に資する。

開銀メリット:

- ・事業現場と密着した政府への政策提案 (窓口のない経企庁への補充機能)
- ・政府系銀行としての信頼、安定した融資と保証、優秀なコンサルティング (政府事業との整合を図り、自治体を補充)

開銀ビジネス

- ・政府政策に則った大型事業融資の開拓



政策F/Sの焦点

対日投資/港湾事業 における、

- ・国益としての検証
 - ・国レベルでの規制・障害抽出
 - ・港湾改革へのスタディ
 - ・国レベルでの特例化の検討
- 国際資本との比較検討からの課題抽出
高コスト是正、オペレーション効率・ユーザーサービス改善 等による、国際競争力強化

△
相互補完
▽

事業F/Sの焦点 (港湾事業 ↔ 後背地事業)

- ・地域利益としての検証
- ・県・市レベルでの規制・障害抽出
- ・県・市レベルでの優遇・特恵の検討
- ・既存事業者との調整 (公社・協会・船会・海運倉庫会社等)

事業成立のための経営計画の検討

- 設定条件項目:
対象エリア/事業主体構成/資本金/合併期間
ハードの現況と必要なインフラ・設備投資/
人材・雇用/ユーザー獲得/事業効率改善 等

